



ライブラリー

2020.2

《令和2年2月20日発行》

福崎町立図書館 としょかんだより No.88

福崎町西治360番地1 TEL. 0790-22-3790
http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/html/library/



『シンデレラの告白』（櫻部由美子 著 角川春樹事務所 F/サク）

15世紀末、未亡人の元男爵夫人ティナは、大商人モルトーと再婚し、2人の娘と、モルトーの幼い娘と一緒に暮らしていた。その頃社交界ではシンデレラという謎の美少女が現れ、不審死が相次いだ。シンデレラを題材にした美しいミステリー。

『小説言の葉の庭』（新海誠 著 KADOKAWA F/シン）

新海誠監督のアニメーション「言の葉の庭」の小説版です。靴職人を目指す少年が雨の日の朝、近くの庭で女の人に出会うところから物語は始まります。アニメとはまた一味違う作品になっています。アニメを見た人も、見ていない人も楽しめる作品です。新海監督の世界観を存分に味わってください。



靴

いい靴を履くと、その靴が素敵な場所まで連れて行ってくれます。素敵な本との出会いも靴が見つないでくれるかも・・・。



『痛い靴がラクに歩ける靴になる』（西村泰紀 著 主婦の友社 589.2/ニ）

新しい靴を履いたら、足に合わない！履いていた足が痛くなる・・・そして泣く泣くその靴はお蔵入りという経験が一度はあると思います。本書ではそんな靴を簡単な方法で自分の足にぴったりさせる方法、靴の正しい選び方などを知ることができます。捨てる前に一度試してみてください。

『不機嫌なコルドニエ』（成田名璃子 著 幻冬舎 BF/ナリ）

奇妙な事件が舞い込んでくる、古びた靴修理店『コルドニエ・アマノ』。店主の天野は「靴の声」を聞くことができ、この不思議な力で、お客さんの悩みも靴の修理と一緒に解決していく。心温まる5つの連作短篇になっています。



図書館カレンダー

※ は休館日です。

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 えほんの じかん 11:00~	5 資料整理日	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18 ストーリー テリング 講座③	19	20	21 おはなし会 11:00~
22	23	24	25 図書館 マイスター 講座	26	27	28 子ども 映画会 14:00~
29	30	31				

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1 えほんの じかん 11:00~	2 資料整理日	3	4
5	6	7	8	9	10	11 おはなし会 11:00~
12	13	14	15	16 蔵書点検	17	18
19	20	21	22	23	24	25 子ども 映画会 14:00~
26	27	28	29	30		



図書館マイスター

3月25日(水) 10:00~

定員15人

- ・図書館クイズ
- ・本の装備体験
- ・図書館探検
- ・おはなし会

※要予約です。参加希望の方は図書館までお申し込み下さい。

図書館おすすめの一冊

童話は子どもの読み物と思っていませんか？長い間人々に受け継がれ、読まれてきたのは人間社会の本質を捉えているから。多少無理やり感はあるけれども、違う解釈をすることで自分の悩みを解決する糸口になるかも！？

『人生は「童話」に学べ』

(千田琢哉 著 朝日新聞出版 B909.3/セン)



こどものほん

えほん/1・2年生 3・4年生~ 5・6年生~

きんぎょ



『金魚のひなごさん』(ただのゆみこ 作)

ある日ルイは、てんじょうの辺りを赤いシャツを着た男の子が、ひらひらゆらゆらしているのに気がつきま



『金魚ははらぺこっ!!』

(H.M.ボウマン 作)

新しいアパートにこしてくる途中で、金魚のスクランピー四号が死んでしまった。引



『きんぎょびじゅつかん』(松沢陽士 写真 高岡昌江 文)

金魚ってどこからやって来たの？魚なのに川にも海にもすんでいません。金魚にはどんなひみつがあるのかな？赤、白、黄色たくさんのきらきらした金魚たちの写真もたくさんしょうかいています。



『金魚たちの放課後』(河合二湖 著)

金魚の畑がある町に住む、生き物を育てるのが苦手な「死神の手」を持つ少年。この町に引っ越してきた、金魚大好きな少女など、金魚を通しての少年少女の交流や成長、発見を描いています。

えがお 咲顔

ほんだな



3月12日は『咲顔の日』です。喜田寛氏が誰もが心からほころぶような咲顔の人になれるようにと制定しました。一般的に「えがお」を漢字で書くと「笑顔」ですが、柳田國男が『笑の本願』の一文で「笑」と「咲」との違いを、ワライには必ず声があり、エミには少しでも声はない。と書いています。二つの文字には違う意味合いがあるので自分は別々に取り扱って「えがお」は「咲顔」とすると述べています。そこから喜田氏は笑顔ではなく咲顔と表記しました。



『柳田國男全集9』(柳田國男 著 筑摩書房 Y380.8/ヤ)

『すぐに役立つ366日記念日事典』

(加瀬清志 著 創元社 386.9/カ)

図書館からのお知らせ



蔵書点検について

4月14日(火)から4月22日(水)まで蔵書点検のため休館します。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

3月31日(火)から4月12日(日)の間は4週間20冊の貸出になります。ぜひご利用下さい。